

令和 6 年度

苫小牧市科学センター年報

Annual Report of the Tomakomai City Science Museum

2 0 2 4

苫小牧市科学センター

Tomakomai City Science Museum

目 次

I	沿 革	1
II	施設の概要	3
	1 所在地、敷地及び建物	
	2 用途別面積	
	3 各階平面図	
III	組織及び職員	6
IV	展示及び天文設備	7
	1 本館展示室	
	2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）	
	3 ミール展示館	
	4 屋外展示	
V	事業推進における重点	9
	1 科学展示事業	
	2 天文普及事業	
	3 科学体験事業	
VI	事業推進のための基本方針	9
VII	事業概要報告	10
	1 科学展示事業	
	(1) 第59回苫小牧市小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第54回苫小牧市小中学生理科展	
	(2) 巡回展「マンガ de ひもとく生命科学のいま『ドッキン!いのちのふしぎ調査隊』」の開催	
	(3) 巡回展「ケミカルパズル&ケミカルすごろく ―化学物質と上手につきあおう!―」の開催	
	(4) 企画展「日本初の月面探査機(SLIM)・月面探査ロボット(LEV1・2)の偉業」の開催	
	(5) 木の人形展	
	(6) 夜間開館	
	(7) 館内ウォークラリー	
	(8) ミールガイド	
	(9) ミール科学あそび	
	(10) ミール出前講座	
	(11) 「古川宇宙飛行士ミッション報告会パブリックビューイング」の開催	
	2 天文普及事業	
	(1) プラネタリウム投影	
	(2) 星空観望会	
	(3) 移動天文教室	
	(4) 出前授業（天文普及事業）	
	(5) 天文教室	
	(6) プラネタリウム室の多目的利用	
	3 科学体験事業	
	(1) 科学センター学習	

- (2) 移動科学センター
- (3) 出前授業（科学体験事業）
- (4) 科学・工作教室
- (5) 科学ふれあい教室
- (6) 夏休み・冬休み・春休み木工教室
- (7) 電子工作教室
- (8) 2024 年青少年のための科学の祭典苫小牧大会

4 関係団体・機関との連携活動

VIII 入館者の動向	19
IX 苫小牧市科学センター条例・規則	20
X 利用案内	23

I 沿革

年 月 日	内 容
昭和42. 4. 13	北海道百年地域記念事業として、博物館「苫小牧市青少年センター」の建設を北海道に陳情
44. 10. 23	青少年センターの業務開始
45. 1. 15	落成式、開館業務を開始
7. 30	全道高等学校理科学研究大会開催
46. 4. 15～16	北海道青少年科学館職員研修会開催
6. 16	公立博物館として登録（北海道教育委員会告示第39号北博登第11号）
47. 6. 25	壁画「芽の出る音」（谷内六郎原画）除幕式
6. 29	第11回北海道博物館大会開催
11. 1～26	特別展「苫小牧地方化石展」開催
48. 8. 3～13	特別展「苫小牧市開基百年記念展」開催
12. 4	新博物館建設に向け、「郷土博物資料収集委員会」発足
49. 6. 13	北海道青少年科学館連絡協議会総会開催
50. 6. 8	蒸気機関車「たるまえ号」（C11型）展示披露式
52. 9. 13～14	北海道青少年科学館職員研修会開催
11. 1～20	特別展「自然への招待（昆虫の世界）」開催
53. 6. 10～8. 9	特別展「化石展（白亜紀大型化石）」開催
9. 16～10. 21	開館10周年記念「宇宙科学特別展」開催
55. 3. 16～23	「レオナルド・ダ・ビンチ特別展」開催
56. 11. 27	博物館建設準備委員会発足
57. 10～58. 11	博物館基本設計・実施設計完成
60. 11. 3	新博物館（苫小牧市博物館）開館
	新博物館の完成により、本施設を「苫小牧市科学センター」と改称
61. 2. 27	科学センター1階展示室改修工事着工
62. 6. 2	館利用者200万人達成
8. 4～6	特別展「木のおもちゃ展」開催
63. 7. 22	天文宇宙コーナー設置
平成元. 10. 28～11. 5	開館20周年記念特別展「ミクロの世界」開催
2. 3. 25	開館20周年記念事業として、プラネタリウム投影装置更新整備を完了、披露式
4. 5. 29～6. 7	特別展「移動宇宙展」開催
5. 9. 25～26	苫小牧こども科学祭開催
6. 10. 29～11. 13	特別展「カメラの発達史展」開催
7. 10. 28～11. 19	特別展「恐竜の世界展」開催
8. 10. 26～11. 17	特別展「望遠鏡の世界展」開催
10. 2. 14～3. 15	特別展「錯覚の世界展」開催
7. 1～9. 30	特別展「市制施行50周年記念行事・海洋展しんかい6500」展示開催
9. 30	宇宙ステーション「ミール」寄贈
11. 12. 11	ミール展示館開館
12. 11～1. 30	特別展「宇宙ステーション・ミールからの発信」開催
12. 9. 1～30	開館30周年記念特別展「アメリカから来たからくりロボット展」開催
10. 1～2	ロシア宇宙飛行士セレブロフ氏来館記念「宇宙教室」開催

年 月 日	内 容
平成13. 6. 1～14	特別展「おもちゃの世界展」開催
14. 8. 1～31	特別展「カメラの科学展」開催
15. 3. 26	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」寄贈
8. 1～3	企画展「宇宙から見た地球展in苫小牧」開催
8. 1～31	特別展「恐竜展」開催
16. 11. 2～30	特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催
17. 8. 20	「青少年のための科学の祭典2005苫小牧大会」(第1回)開催
11. 5	新展示「宇宙コーナー」開会式
18. 5. 27～10. 29	巡回展「サイエンスブック」開催
19. 2. 5	ロシア宇宙飛行士セルゲイ・アウデエフ氏来館記念「地球を眺めて748日」開催
20. 5. 23～25	「子ども宇宙サミット」開催
12. 3～21年度	巡回展「エネルギーラボ」開催
21. 8. 23	「桜の種」2009年宇宙の旅ウェルカムバックセレモニー
8. 29	ミール展示館開館10周年記念「ミールと音楽の集い～ミールと宇宙、ロシア民謡の集い」
22. 8. 18	JAXA参事 的川泰宣教授 宇宙講座「はやぶさ物語り」講演会
11. 6	宇宙飛行士 秋山豊寛氏苫小牧講演会「鉄と宇宙船」
11. 6～1. 19	巡回展「海のトリビア」開催
24. 12. 28～1. 23	巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」開催
25. 2. 13～20	CCS(二酸化炭素回収・貯留)パネル展 開催
3. 31	防災・救急大型ヘリコプター「はまなす」本館1階展示室移設
3. 31	ミール展示館 太陽光発電学習拠点整備設置
7. 28～8. 25	巡回展「オーロラ～宇宙からの手紙～写真展」開催
26. 12. 27～2. 1	巡回展「科学技術の『美』 パネル展」開催
27. 1. 10～2. 15	巡回展「時計の楽しみ」開催
7. 25～8. 16	巡回展「月のふしぎ」開催
28. 4. 23～5. 15	巡回展「太陽のふしぎ」開催
29. 8. 5～8. 27	巡回展「わたしたちのかけがえのない海」開催
30. 7. 14～8. 12	巡回展「地球から宇宙へ」開催
令和元. 4. 27～5. 19	巡回展「潜水調査船がみた深海生物」開催
6. 29	科学センター開館50周年記念事業「サイエンス・カフェ」開催
10. 5	ミール展示館開館20周年記念「はやぶさ2講演会」開催
2. 7. 11～8. 8	巡回展「こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版」開催
3. 8. 6～8. 27	巡回展「ガガーリン 星への道」開催
4. 1. 6～1. 30	巡回展「日本の宇宙科学の歴史」開催
4. 23～5. 15	巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ！」開催
7. 23～8. 21	巡回展「星の衝突で、何ができた？～月のうさぎと私たちの地球～」開催
5. 7. 22～8. 27	巡回展「星座展ーギリシャ神話からキトラ古墳までー」開催
12. 12～1. 14	巡回展「急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取組み」開催
6. 7. 27～8. 25	巡回展「マンガdeひもとく生命科学のいま『ドッキン！いのちの不思議調査隊』」開催
12. 25～1. 15	巡回展「ケミカルパズル&ケミカルすごろくー化学物質と上手につきあおう！ー」開催

Ⅱ 施設の概要

1 所在地、敷地及び建物

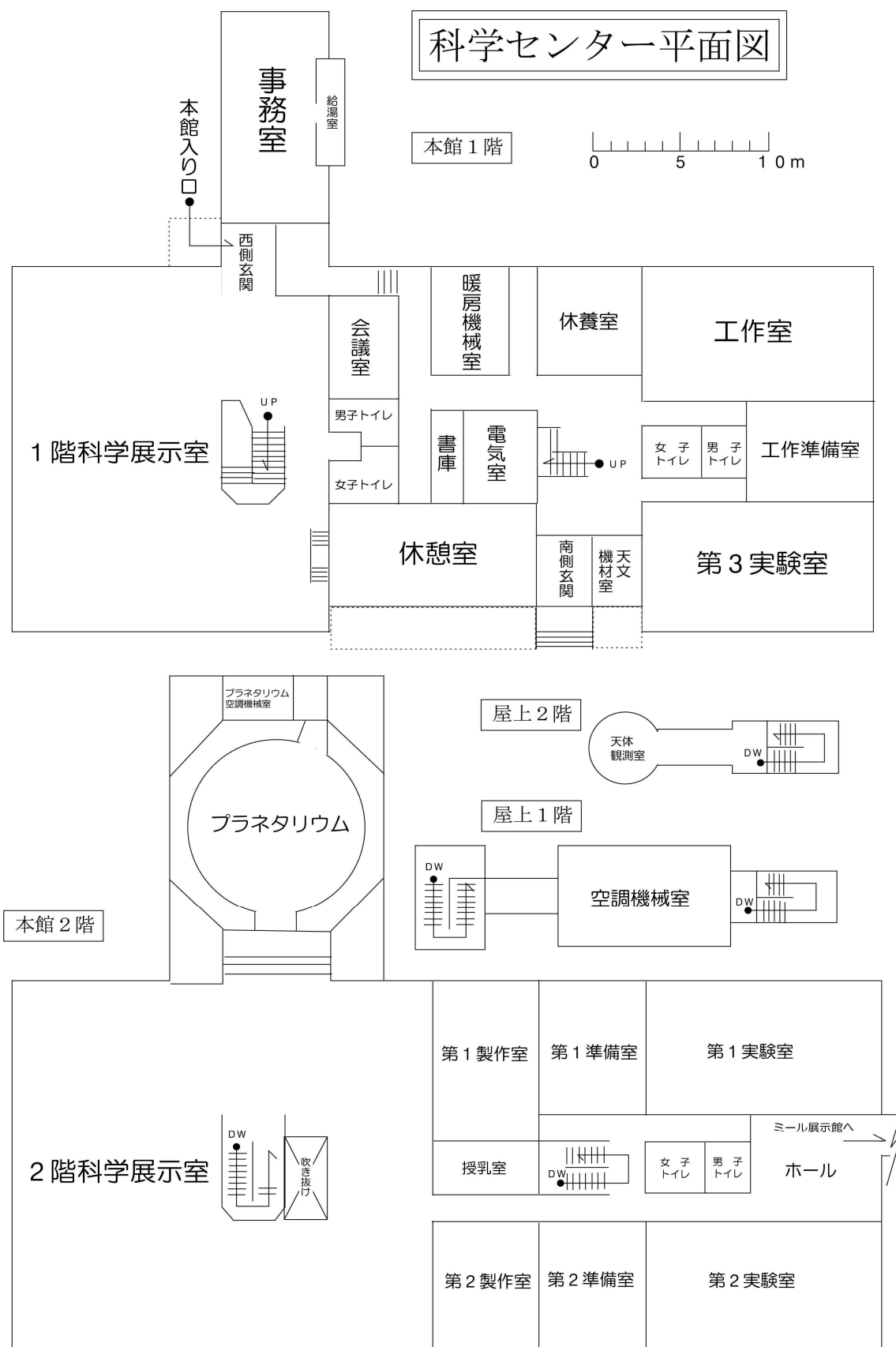
所 在 地	苫小牧市旭町3丁目1番12号	
敷 地 面 積	本館：2,610㎡	ミール展示館：1,801㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート2階建 屋上2階	鉄骨造 ALC版+透湿防水仕上
建 築 面 積	1,107.000㎡（延面積 2,496.773㎡）	401.86㎡（493.51㎡）
工 事 費	155,782千円	119,962千円
	（主体：125,000千円、設備：30,782千円）	（主体：93,240千円、設備 26,722千円）
施 工	岩倉組土建株式会社	創建・大滝・山下共同企業体、阿部・野田共同企業体、東進建工株式会社

2 用途別面積

本 館									
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数	分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
科学展示 関 係	1階展示室	361			共用部分	ホール	485	19.4	
	2階展示室	488				トイレ			
	第1製作室	53				廊下・階段等			
	第2製作室	43				計	485		
	計	945	37.8		管理諸室	事務室	65	12.1	
科学体験 関 係	第1実験室	103		48		休養室	33		
	第2実験室	103		48		書庫	11		
	第3実験室	103		48		会議室	23		
	第1準備室	45				物品庫	14		
	第2準備室	45				給湯室	9		
	第3準備室	47				空調機械室	64		
	休憩室	68		25		暖房機械室	25		
	工作室	103		48		電気室	25		
	天文機材室	10				プラネ空調機械室	14		
	計	627	25.1			授乳室	18		
プラネタリウム室		126	5.0	84		計	301		
天体観測		13	0.5		合 計		2,497	100.0	

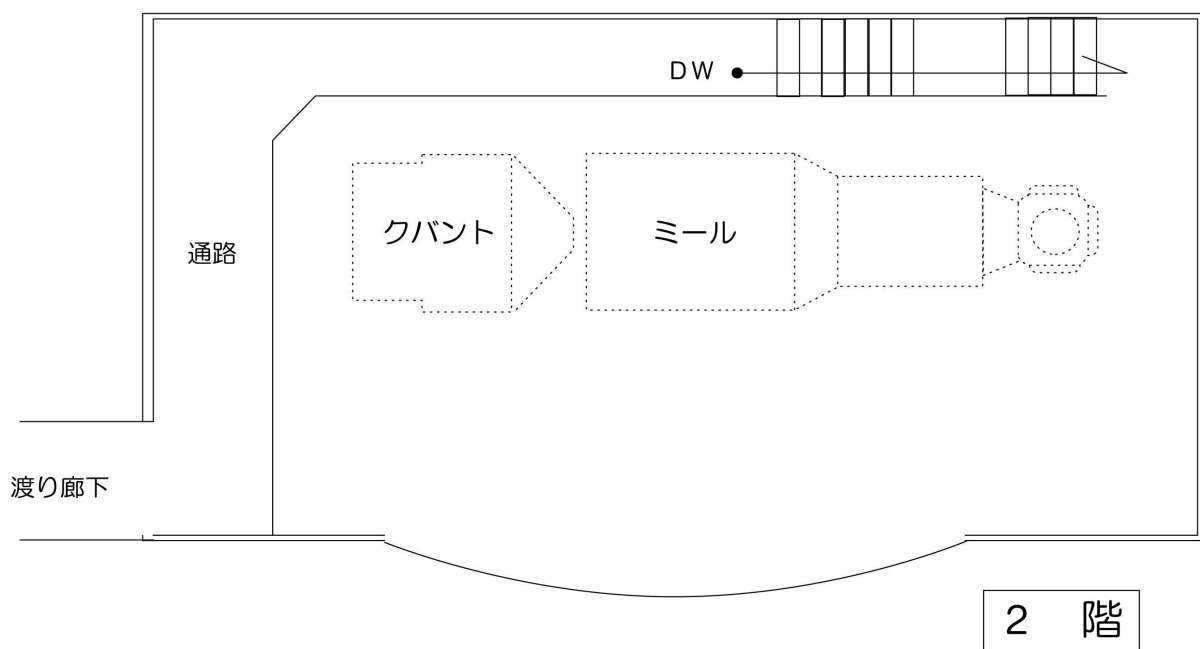
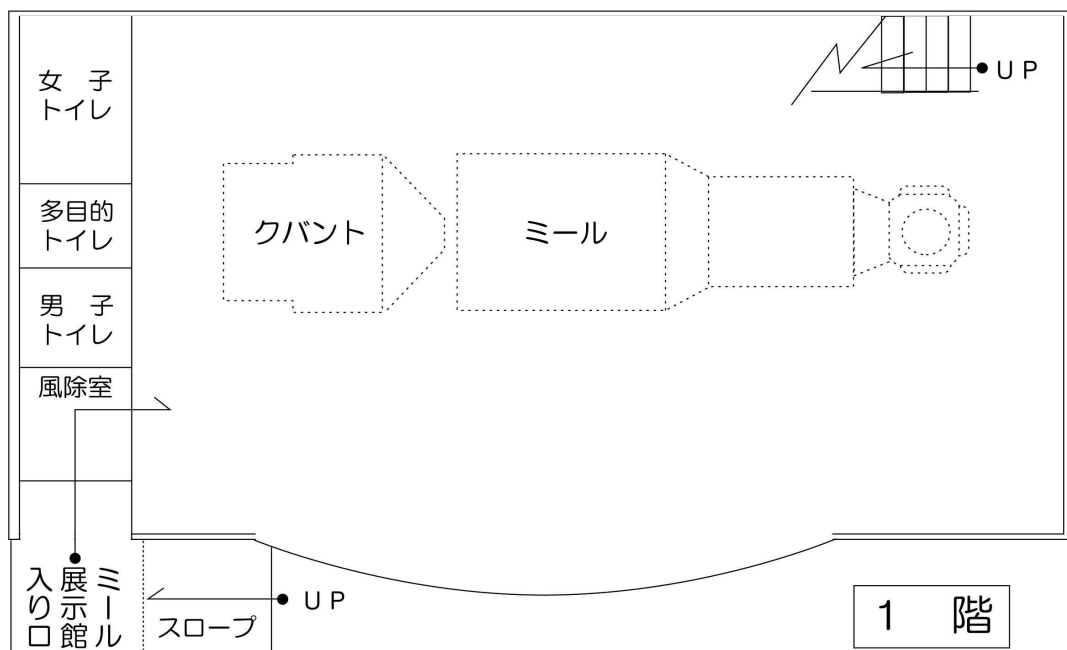
ミール展示館				
分類	室名	面積(㎡)	比率(%)	収容人数
展 示	ミール展示室	349	70.6	150
共用部分	トイレ	145	29.4	
	風除室			
	通路			
	渡り廊下			
	階段等			
合 計		494	100.0	

3 各階平面図



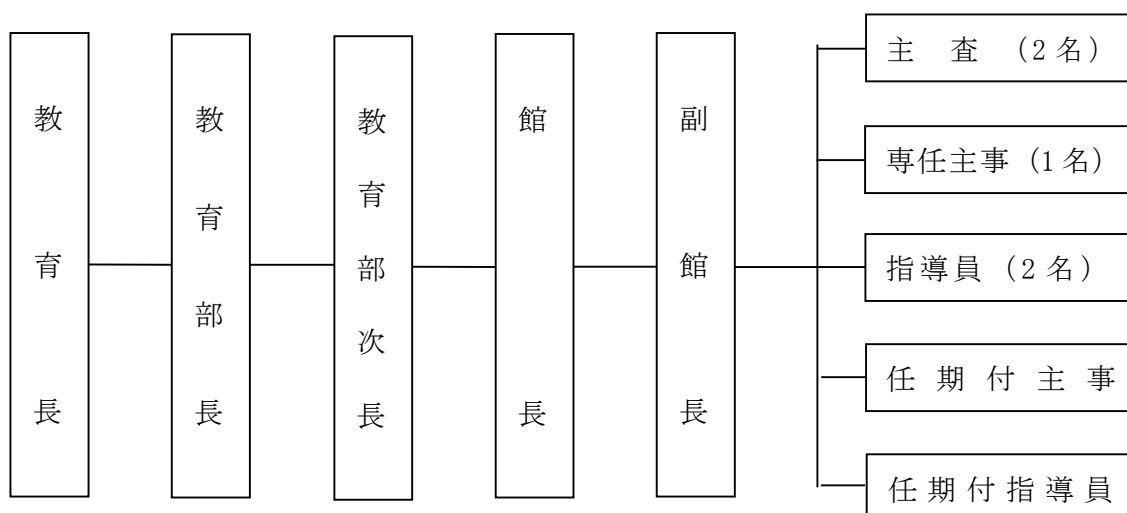
ミール展示館平面図

0 5 10 (m)



Ⅲ 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

館長	高坂博幸	主査	島崎雅之
副館長	大坂かやの	主査	中尾美希子
		専任主事	村上秀子
		指導員	林麟太郎
		指導員	縄田美蘭
		任期付主事	北口さおり
		任期付指導員	麻生和男
		任期付指導員	堀田稔
		任期付指導員	渡辺二夫

IV 展示及び天文設備

1 本館展示室

1階展示

航空コーナーには、北海道警察で使用していた、防災・救急ヘリコプター「はまなす」の実機や日本大学工学部滑空研究会より寄贈のチェコスロバキア製二人乗りグライダー、空気の流れや揚力の実験装置「航空の原理」などを展示している。その他、昭和38年国立こどもの国（横浜市）自動車訓練施設のこどもが運転できる自動車として作られた「ダットサンベビー」、市内の愛好家から寄贈をされたNゲージの鉄道模型等が展示されている。



2階展示

宇宙コーナーには、宇宙開発の歴史をたどる大壁面パネル、真空時の落下や音の伝わり方を知る「真空実験装置」、体験型「電動ジャイロ」、スペースシャトル模型が展示されている。

木のおもちゃコーナーは、ボランティア自作の幼児向け各種木のおもちゃで自由に遊べるコーナーである。

その他、「大型星座早見盤」「地球の動きと季節」「ファンタスコープ」「プラキシノスコープ」「地震の実験」「光と色の実験装置」「滑車」「楕円のビリヤード」「コロコロリング」等が展示されている。

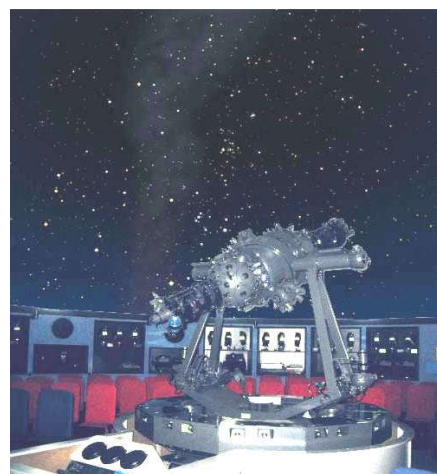


2 プラネタリウム・天体観測室（天文台）

プラネタリウム室

各種天文普及活動（一般投影・幼児向特別投影・学習投影・星空観望会・夜間投影）等に利用されている。

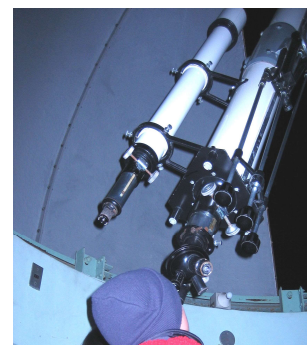
プラネタリウム型式	五藤光学GX-A T
	ドーム径 10m（水平式）
	座席数 84 席（一方向）
プラネタリウム開設	昭和 45 年 1 月 15 日
プラネタリウム改修	平成 2 年 3 月 25 日



天体観測室（天文台）

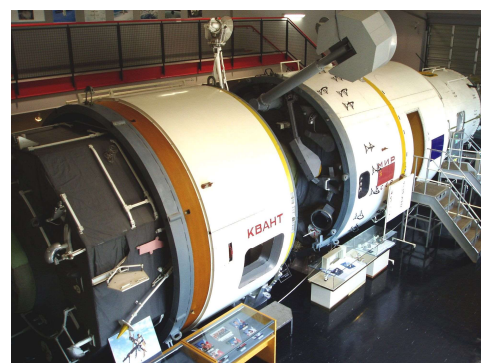
天文台には五藤光学製 15 cm 屈折式赤道儀が設置されていて、開館以来天文教室等に活用されてきた。

○型 式	15 cm 据付型屈折赤道儀		
○光学性能	有効径	150 mm	分解能 0.77 秒
	焦点距離	2,250 mm	極限等級 12.7 等
	集光力	460 倍	



3 ミール展示館

平成 11 年 12 月、ロシア（旧ソ連）の宇宙ステーション「ミール」と実験モジュール「クバント」の予備機を展示・保管する施設としてオープンした。宇宙ステーション「ミール」は、平成 10 年 9 月、苫小牧市市制 50 周年を記念して岩倉建設株式会社から、将来の苫小牧を担う子供達のために苫小牧市に寄贈されたものである。



4 屋外展示

蒸気機関車（C-11-133 号）

昭和 50 年に旧国鉄より永久貸与された。

機 種	C-11-133 号
愛 称	たるまえ号
製造年月日	昭和 13 年 3 月 9 日
機関車の規格	L : 12.65m、H : 3.85m、 W : 3.00m
機関車の重量	66.05t
動輪の直径	1.52m
水の量	6.80 t
石炭の量	3.00t
主な運転路線	深名線、留萌線、釧網線
運 転 距 離	1,736,304.6km (地球およそ 43 周)



V 事業推進における重点

1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

VI 事業推進のための基本方針

1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざした、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図り、科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査を行い、これらを活用した普及事業を実施する

VII 事業概要報告

1 科学展示事業

(1) 第59回苫小牧市小中学生発明工夫(アイデア工作)展・第54回苫小牧市小中学生理科展

- ・内 容：市内小・中学生による、夏休み中の理科研究発表や発明工夫に関する作品を展示公開
- ・実施期間：9月14日(土)～16日(月)
- ・出品数：発明工夫展 38点、理科展 48点 合計 86点
- ・入賞者数：発明工夫展 17点、理科展 19点 合計 36点
- ・入館者数：1,427人
- ・表彰式：9月21日(土) 参加者数：66人

(2) 巡回展「マンガdeひもとく生命科学のいま『ドッキン!いのちのふしぎ調査隊』」の開催

- ・内 容：最先端の生命科学研究を親しみやすいマンガで描くシリーズから4つのお話を取り上げたパネル展示
- ・実施期間：7月27日(土)～8月25日(日) 入館者数：11,761人

(3) 巡回展「ケミカルパズル&ケミカルすごろく ―化学物質と上手につきあおう!―」の開催

- ・内 容：パズルやすごろく遊びを通じて、身の回りの化学物質について学べる体験型の展示
- ・実施期間：12月25日(水)～1月15日(水) 入館者数：3,577人

(4) 企画展「日本初の月面探査機(SLIM)・月面探査ロボット(LEV1・2)の偉業」の開催

○パネル展示

- ・内 容：月面探査機(SLIM)と月面探査ロボット(LEV1・2)の偉業を紹介するパネル展示
- ・実施期間：4月28日(日)～6月30日(日) 入館者数：15,157人

○動態展示

- ・内 容：月面探査ロボットLEV2(愛称SORA-Q)のレプリカのデモンストレーション
- ・実施期間：5月18日(土)～6月30日(日)の土日13日間 参加者数：213人

(5) 木の人形展

○五月人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木の五月人形の展示
- ・実施期間：4月20日(土)～5月6日(月) 入館者数：5,678人

○ひな人形の展示

- ・内 容：元ボランティア指導員が制作したオリジナリティのある木のひな人形の展示
- ・実施期間：2月15日(土)～3月2日(日) 入館者数：3,249人

(6) 夜間開館

- ・内 容：通常開館時間に来館できない市民を対象に、本館展示及びミール展示館の夜間開館、科学実験ブースの設置などのイベント
- ・実 施 日：8月 1日（木） 参加者数：357人
- ・実 施 日：1月10日（金） 参加者数：273人

(7) 館内ウォークラリー

- ・科学を学びながら、展示物に触れ体験する。

実 施 期 間		内 容	人数
夏休み	7月27日(土) ～ 8月25日(日)	展示物を探し「○×問題」を解く	310人
冬休み	12月25日(水) ～ 1月13日(月)	展示物を探し「○×問題」を解く	154人

入場者数合計：464人

(8) ミールガイド

- ・内 容：宇宙ステーション「ミール」や宇宙についてプロジェクター等を利用して解説する
- ・実 施 日：7月20日（土）、11月9日（土）、3月15日（土）
- ・参加人数：合計11組25人

(9) ミール科学あそび

- ・内 容：宇宙に関連した工作を通して、宇宙や宇宙環境への興味・関心を高める
- ・実 施 日：8月24日（土）、11月2日（土）、1月11日（土）
- ・参加人数：合計15組41人

(10) ミール出前講座

- ・内 容：市内の学校・地域団体にミールやISS、宇宙についての講演などを行う
- ・実 施 日：未実施
- ・参加人数：合計0組0人

(11) 「古川宇宙飛行士ミッション報告会パブリックビューイング」の開催

- ・内 容：ミール展示館をパブリックビューイング会場として「古川宇宙飛行士ミッション報告会」YouTube ライブ配信を上映
- ・実 施 日：6月23日（日）
- ・参加人数：約40人

2 天文普及事業

(1) プラネタリウム投影

○一般投影

実 施 期 間		番 組 名	入場者数
春の番組	4月 1日(月) ～ 4月 26日(金)	春の星空と光の花々のメロディー	831 人
	5月 8日(水) ～ 5月 26日(日)		566 人
夏の番組	6月 1日(土) ～ 6月 23日(日)	夏の星空とさそり座の民話	952 人
	6月 29日(土) ～ 8月 25日(日)		2,593 人
秋の番組	8月 31日(土) ～ 11月 24日(日)	秋の星空とおひつじ座の神話	3,049 人
冬の番組	11月 30日(土) ～ 3月 2日(日)	冬の星空とぎょしゃ座の神話	2,550 人
春の番組	3月 8日(土) ～ 3月 30日(日)	春の星空～ミイとペロの星空散歩～	1,232 人

入場者数合計：11,773 人

○ゴールデンウィーク特別投影

- ・実施期間：4月 27日(土) ～ 5月 6日(月)
- ・番組名：ぼくたち惑星8兄弟 入場者数：794 人

○七夕特別投影

- ・実施期間：7月 2日(火) ～ 8月 7日(水)
- ・番組名：キララとピオンと七夕のお話 入場者数：734 人

(2) 星空観望会

- ・内 容：天体望遠鏡による星空観望
- ・実施日時と内容

実 施 日	時 間	内 容	人数
4月17日(水)	-	天体望遠鏡で月の観望	中止
5月15日(水)	19:50～20:35	天体望遠鏡で月の観望	5 人
6月19日(水)	19:50～20:35	天体望遠鏡で月の観望	15 人
7月18日(木)	-	天体望遠鏡で月の観望	中止
8月28日(水)	20:20～21:25	天体望遠鏡で土星の観望	16 人
9月12日(木)	19:00～19:30	天体望遠鏡で月の観望	9 人
10月24日(木)	18:00～19:10	天体望遠鏡で土星の観望	17 人
11月14日(木)	19:50～21:15	天体望遠鏡で月・木・土星の観望	16 人
12月11日(水)	18:05～19:30	天体望遠鏡で月・木・土星の観望	16 人
1月23日(木)	18:20～19:45	天体望遠鏡で火・木星・すばるの観望	11 人
2月 6日(木)	18:45～20:00	天体望遠鏡で月・火星・木星の観望	15 人
3月 6日(木)	18:20～19:40	天体望遠鏡で月・火星・木星の観望	11 人

参加人数合計：131 人

(3) 移動天文教室

- ・内 容：学校や町内会等の団体の要請に応じ、地域で実施する教室

実 施 日	団 体 及 び グ ル ー プ 名	人 数
6 月 19 日 (水)	苫小牧東高等学校定時制	13 人
10 月 11 日 (金)	ウトナイ小学校	48 人

参加人数合計：61 人

(4) 出前授業（天文普及事業）

- ・内 容：市内小中学校を対象に、教科書の内容に基づき星空についての解説等を行う教室

実 施 日	団 体 及 び グ ル ー プ 名	人 数
7 月 3 日 (水)	拓進小学校	127 人
7 月 4 日 (木)	苫小牧西小学校	34 人
7 月 10 日 (水)	北光小学校	102 人
7 月 11 日 (木)	日新小学校	55 人
7 月 18 日 (木)	北星小学校	61 人
7 月 24 日 (水)	清水小学校	28 人
9 月 4 日 (水)	錦岡小学校	111 人
9 月 5 日 (木)	植苗小中学校	19 人
9 月 6 日 (金)	美園小学校	82 人
9 月 11 日 (水)	糸井小学校	25 人
9 月 12 日 (木)	苫小牧東小学校	35 人
9 月 13 日 (金)	若草小学校	28 人
9 月 13 日 (金)	明野小学校	46 人
9 月 18 日 (水)	美園小学校	68 人
9 月 20 日 (金)	苫小牧西小学校	31 人
9 月 25 日 (水)	明野小学校	55 人
9 月 26 日 (木)	沼ノ端小学校	47 人

参加人数合計：954 人

(5) 天文教室

○星座早見盤を作ろう

- ・内 容：星座早見盤を作成し、プラネタリウムで星座の探し方を学ぶ
- ・実 施 日：12 月 21 日 (土)
- ・参加人数：合計 6 組 14 人

○プラネタリウム百周年記念事業「プラネタリウム操作体験」

- ・内 容：参加者が星や星座の解説をしながらプラネタリウムの操作を体験する
- ・実 施 日：10月12日（土）
- ・参加人数：合計7組14人

○学芸員による季節の星空解説

- ・内 容：季節の星座や天文現象などの解説
- ・実 施 日：8月24日（土）、11月2日（土）、1月11日（土）、3月22日（土）
- ・参加人数：83人

(6) プラネタリウム室の多目的利用

○パブリックビューイング in プラネタリウム

- ・内 容：アジアリーグアイスホッケーレッドイーグルス北海道の試合観戦及びレッドイーグルス北海道チーフマネージャーによる試合解説
- ・実 施 日：10月5日（土）
- ・参加人数：合計40人

○プラネタリウムおはなし会

- ・内 容：中央図書館職員による絵本の読み聞かせなど
- ・実 施 日：12月22日（日）
- ・参加人数：合計8組20人

○プラネタリウム エレクトーン オンステージ

- ・内 容：一般演奏者及びデモンストレーターによる演奏
- ・実 施 日：11月23日（土）
- ・実施時間：10：00～11：00、12：30～13：30
- ・参加人数：合計 延べ77人（演奏者等含む）

○「太陽絶好調！巨大磁気嵐が魅せた！プラネタリウムでオーロラ爆発に包まれよう」の開催

- ・内 容：オーロラメッセンジャー中垣哲也氏によるオーロラ映像の投影と講話
- ・実 施 日：1月18日（土）、1月19日（日）
- ・参加人数：合計193人

3 科学体験事業

(1) 科学センター学習

- ・内 容：宇宙や天文に関する体験学習
- ・対象学年：市内全小学校5年生
- ・期 間：令和6年10月18日（金）～ 令和7年1月30日（木）
- ・実施時間：9：00 ～ 11：30
- ・授 業：クラスごとに2科目を選択

<選択授業>

宇宙ステーション「ミール」(45分)
・ミールを活用し、宇宙ステーション及び宇宙環境について学ぶ
プラネタリウム (45分)
・季節の星座と星の動きや星の明るさ、色について学ぶ
真空実験 (45分)
・大気と真空について学ぶ

実施日・利用者数 年間 23 校、53 学級、児童数 1,424 人、引率 70 人 合計 1,494 人

月	日	曜日	実施学校	人数	月	日	曜日	実施学校	人数
10	18	金	糸井小学校	32 人	12	10	火	拓勇小学校	65 人
	23	水	泉野小学校	30 人		11	水	日新小学校	66 人
	24	木	植苗小中学校	11 人		12	木	拓勇小学校	63 人
	25	金	泉野小学校	53 人		13	金	沼ノ端小学校	56 人
	30	水	拓進小学校	64 人		17	火	豊川小学校	55 人
	31	木	若草小学校	50 人		18	水	樽前小学校	14 人
11	1	金	拓進小学校	64 人	1	19	木	澄川小学校	58 人
	6	水	清水小学校	41 人		20	金	澄川小学校	26 人
	8	金	苔小牧西小学校	28 人		15	水	北光小学校	30 人
	12	火	美園小学校	53 人		16	木	北光小学校	56 人
	14	木	緑小学校	53 人		17	金	明野小学校	60 人
	15	金	緑小学校	26 人		21	火	勇弘小学校	14 人
	19	火	美園小学校	31 人		23	木	錦岡小学校	62 人
	20	水	苔小牧東小学校	31 人		24	金	錦岡小学校	60 人
	21	木	北星小学校	48 人		29	水	ウトナイ小学校	69 人
	22	金	大成小学校	58 人		30	木	ウトナイ小学校	67 人

(2) 移動科学センター

- ・学校、地域に出向き工作実習、科学講座などの活動や、指導担当者への実習協力などを行う。
- ・利用者数 団体、人

	団 体 名	実 施 日	内 容	人数
1	樽前小学校	4月 24日 (水)	かさ袋ロケット作り	14 人
2	あじさいの会	5月 19日 (日)	風見どり作り	23 人
3	茶話会ぽれぽれ	6月 20日 (木)	バスボム (入浴剤) 作り	11 人
4	樽前小学校	7月 17日 (水)	ロボットアーム作り	16 人
5	放課後等デイサービスもぐらんど	8月 21日 (水)	スーパーボールロケット作り	12 人
6	放課後等デイサービスどんぐり	8月 22日 (木)	ころころサイ・エン・スー作り	22 人
7	北栄児童クラブ	8月 23日 (金)	スーパーボールロケット作り	50 人
8	あじさいの会	10月 6日 (日)	アイスクリーム作り	50 人
9	北光小学校	12月 4日 (水)	かさ袋ロケット作り	64 人
10	※若草小学校	12月 5日 (木)	ペーパーブーメラン作り	1 人
11	若草小学校	12月 12日 (木)	ペーパーブーメラン作り	70 人

参加人数合計：333 人

※は指導者講習

(3) 出前授業 (科学体験事業)

- ・市内小中学校を対象に、教科書及び移動科学センターの内容について教室を行う。

	団 体 名	実 施 日	内 容	人数
1	和光中学校	6月 21日 (金)	アイスクリーム工作教室・ミール解説・プラネタリウム解説	23 人
2	若草小学校	1月 28日 (火)	水溶液の性質	25 人

参加人数合計：48 人

(4) 科学・工作教室

- ・ こどもの日・文化の日など、親子で参加できる工作や科学の実験教室

実 施 日	事 業 名	内 容	人数
4月 17日 (水)	プレスクール工作体験	こいのぼりをつくろう	22 人
5月 5日 (日)	こどもの日工作教室	竹馬を作ろう	36 人
7月 13日 (土)	サイエンス・カフェ	AI の可能性～ChatGPT の未来～	10 人
7月 21日 (日)	科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー	燃料電池自動車を作ろう	34 人
7月 27日 (土)	発明工夫工作教室	AM/FMラジオを作ろう	34 人
8月 1日 (木)	こども環境工作教室	太陽光発電を利用したLED 常夜灯を作ろう	16 人
9月 7日 (土)	いきものふれあい教室	カマキリのふしぎ	26 人
9月 11日 (水)	プレスクール工作体験	ハロウィンのかぼちゃをつくろう	17 人
10月 19日 (土)	木工教室	本立てを作ろう	27 人
10月 26日 (土)	サイエンス・カフェ	① みんなの知らないブラックホール	20 人
		② ブラックホールとは？～漆黒を覗け～	6 人
11月 3日 (日)	文化の日工作教室	七宝焼きを作ろう	26 人
11月 13日 (水)	プレスクール工作体験	クリスマスツリーのキーホルダーをつくろう	23 人
11月 16日 (土)	食育・科学教室	ヨーグルトのひみつ	41 人
11月 24日 (日)	わくわくさんすう教室	数学的な考え方とその学びについて	39 人
12月 14日 (土)	木工教室	ペン立てを作ろう	20 人
1月 10日 (金)	こども環境工作教室	ソーラーカーを作ろう	24 人
2月 15日 (土)	プログラミング教室	パソコンでプログラミング体験	21 人

参加人数合計：442 人

(5) 科学ふれあい教室

- ・ 小中学生を対象に簡単にできる工作や科学の教室

実 施 日	内 容	人数
7月 6日 (土)	アイスクリームを作ろう	32 人
8月 17日 (土)	3D万華鏡を作ろう	29 人
10月 5日 (土)	サイエンスまんじゅうを作ろう	26 人
12月 7日 (土)	色が変わる！マジカルジュースを作ろう	26 人
2月 1日 (土)	静電気モーターを作ろう	32 人
3月 1日 (土)	カラフル人工いくらを作ろう	27 人

参加人数合計：172 人

(6) 夏休み・冬休み・春休み木工教室

- ・夏休み・冬休み・春休み期間に小中学生を対象にした木工教室

実 施 日	内 容	人数
8 月 8 日 (木)	木のパズルを作ろう	30 人
1 月 9 日 (木)	動物の組木を作ろう	27 人
3 月 27 日 (木)	木のおもちゃを作ろう	20 人

参加人数合計 : 77 人

(7) 電子工作教室

- ・小学4年生～中学生を対象の電子工作の教室

実 施 日	内 容	人数
12 月 8 日 (日)	FMワイヤレスマイクを作ろう	21 人

(8) 2024 年青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- ・主 催 : 苫小牧科学の会・北海道科学の祭典実行委員会
- ・内 容 : 実験や工作を通して科学の面白さ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント
- ・実施日 : 8 月 31 日 (土) 入場者数 : 1,574 人 デモンストレーター : 43 人
- ・実験テーマ : 「電気で絵を描こう」「人工いくらをつくってみよう」等 19 テーマ

4 関係団体・機関との連携活動

- ・関係団体、他機関、苫小牧市の他部署等と連携した事業

	団体・機関名	実 施 日	内 容	人数
1	日本宇宙少年団 苫小牧分団	6月9日 (日) ~	アサガオの種子「NAOKO☆アサガオ」の配布	—
2	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	7月 27日 (土) ~7月 28日 (日)	アートフェスティバルにワークショップ「紫外線ビーズでストラップをつくろう」を出展	281 人
3	モース (株)	7月 27日 (土) ~9月 29日 (日)	「Tomakomai Quest 2024」(謎解きとまこまい 2024) の出題スポットを提供	—
4	苫小牧市総務部総務課	2月 13日 (木) 3月 13日 (木)	市役所本庁舎12階展望回廊★☆夜景&星空観賞会	27 人 26 人

Ⅷ 入館者の動向

令和6年度 入館利用者数

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数			25	27	26	26	27	25	27	26	24	24	24	26	307	
科学 展示活動	展示 見学	一般	6,069	7,461	6,871	8,288	11,860	6,898	6,900	6,426	4,554	5,503	5,000	6,845	82,675	
		団体	団体数	4	6	17	33	14	7	13	6	10	5	5	14	134
			人数	58	204	473	917	324	109	280	133	275	102	126	238	3,239
		夜間開館						357					273			630
		計		6,127	7,665	7,344	9,205	12,541	7,007	7,180	6,559	4,829	5,878	5,126	7,083	86,544
	実習等	その他	23	115	214	126	249		15	33	44	161	18	16	1014	
		計	23	115	214	126	249	0	15	33	44	161	18	16	1014	
	小計		6,150	7,780	7,558	9,331	12,790	7,007	7,195	6,592	4,873	6,039	5,144	7,099	87,558	
天文 普及活動	プラ ネタ リウ ム	一般	1,079	991	636	850	1,679	912	735	880	588	783	816	1,339	11,288	
		団体	団体数	2	1	13	26	8	5	8	3	3	4	3	4	80
			人数	30	91	387	810	232	74	233	84	64	86	81	63	2,235
		計		1,109	1,082	1,023	1,660	1,911	986	968	964	652	869	897	1,402	13,523
	教室	星空観望会		5	15		16	9	17	16	16	11	15	11	131	
		移動天文教室			13	407		547	48				27	26	1068	
		その他					21		54	96	34	216		20	441	
		計	0	5	28	407	37	556	119	112	50	227	42	57	1640	
	小計		1,109	1,087	1,051	2,067	1,948	1,542	1,087	1,076	702	1,096	939	1,459	15,163	
科学 体験活動	科学センター学習								240	433	403	418			1,494	
	科学ふれあい教室					32	29		26		26		32	27	172	
	移動科学センター		14	23	34	16	84		50		135	25			381	
	その他		22	36		372	1,707	43	53	129	41	179	21	20	2,623	
	小計		36	59	34	420	1,820	43	369	562	605	622	53	47	4,670	
合計			7,295	8,926	8,643	11,818	16,558	8,592	8,651	8,230	6,180	7,757	6,136	8,605	107,391	

※ プラネタリウム「一般」には、夜間開館時のプラネタリウム投影の人数も含む

Ⅸ 苫小牧市科学センター条例・規則

苫小牧市科学センター条例

昭和 44 年 10 月 27 日

条例第 32 号

改正 昭和 47 年 10 月 5 日条例第 29 号

昭和 48 年 3 月 30 日条例第 12 号

昭和 60 年 7 月 5 日条例第 11 号

(目 的)

第 1 条 青少年の科学的知識の普及と文化の向上を図るため、科学センター（以下「センター」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 苫小牧市科学センター

位置 苫小牧市旭町 3 丁目 1 番 12 号

(入場の制限)

第 3 条 教育委員会は、第 1 条の目的の達成上又はセンターの管理上適当でないと認めた者に対し、センターへの入場を拒否し、又はセンターからの退場を命じることができる。

(損害賠償の義務)

第 4 条 入場者は、センターの建物、附属施設、その他の物件を損傷、汚損又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、入場者の責に帰することができないときは、この限りでない。

(雑 則)

第 5 条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、市長が規則で定める日（昭和 45 年 1 月 15 日）から施行する。

附 則（昭和 47 年 10 月 5 日条例第 29 号改正）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 48 年 3 月 30 日条例第 12 号改正）

この条例は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（昭和 60 年 7 月 5 日条例第 11 号改正抄）

1 この条例は、昭和 60 年 11 月 1 日から施行する。

苫小牧市科学センター規則

昭和60年8月29日

教育委員会規則第10号

改正	昭和63年4月1日教育委員会規則第5号	平成元年5月1日教育委員会規則第1号
	平成4年2月24日教育委員会規則第1号	平成4年3月31日教育委員会規則第2号
	平成17年4月11日教育委員会規則第16号	平成22年7月26日教育委員会規則第16号
	平成23年3月30日教育委員会規則第6号	平成25年3月21日教育委員会規則第3号
	平成27年4月1日教育委員会規則第1号	平成31年3月22日教育委員会規則第3号

(趣 旨)

第1条 この規則は、苫小牧市科学センター（以下「センター」という。）の管理運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(事 業)

第2条 センターは、苫小牧市科学センター条例（昭和44年条例第32号。以下「条例」という。）第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 科学及び科学技術に係る資料及び装置の展示に関する事。
- (2) 科学及び天文に係る実験、実習及び講習会等の開催に関する事。
- (3) プラネタリウム投影及び天体観測会の開催に関する事。
- (4) 科学及び科学技術に係る資料及び情報の収集、調査及び提供に関する事。
- (5) その他条例第1条の目的を達成するため必要な事業。

(開館時間)

第3条 センターの開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 展示室は、午前9時30分から午後5時まで
- (2) 実験実習室その他の施設は、午前9時から午後5時まで

(休館日)

第4条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い国民の祝日に関する法律に規定する休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第5条 条例第3条の規定により、センターへの入館を制限する者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 保護者等の同伴しない幼児
- (2) センター内の秩序を乱すおそれがあると認められる者
- (3) その他センターの管理上適当でないと認められる者

(入館者の遵守事項)

第6条 入館者は、次の掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示物、実験器具等の取扱いを適切に行うこと。
- (2) 所定の場所以外での飲食又は喫煙をしないこと。
- (3) 物品の販売、募金、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
- (4) その他係員の指示に従うこと。

(職 員)

第7条 センターに館長を置く。

2 センターに副館長、主査その他必要な職員を置くことができる。

(職 務)

第8条 館長は、上司の命を受け、センターの事務を掌理し、所属の職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、センターの事務を整理する。

3 主査は、上司の命を受け、事務を処理する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、事務に従事する。

(文書記号)

第9条 センターの文書記号は、「苦教科」とする。

(雑 則)

第10条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、昭和60年11月1日から施行する。

2 苦小牧市青少年センター条例施行規則（昭和45年教育委員会規則第1号）は、廃止する。

3 苦小牧市教育委員会事務局組織規則（昭和36年教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

4 苦小牧市教育委員会公印規則（昭和50年教育委員会規則第8号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

5 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において現に青少年センターの職員である者のうち、施行日に別に辞令を発せられない者は、科学センターの相当の職員となるものとする。

附 則（昭和63年4月1日教育委員会規則第5号改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成元年5月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成元年5月1日から施行する。

附 則（平成4年2月24日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月11日教育委員会規則第2号改正）

この規則は、平成17年4月12日から施行する。

附 則（平成22年7月26日教育委員会規則第16号改正）

この規則は、平成22年8月1日から施行する。

附 則（平成23年3月30日教育委員会規則第6号改正）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月21日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日教育委員会規則第1号改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月22日教育委員会規則第3号改正）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

X 利 用 案 内

(1) 開館時間 午前 9 : 30 ～ 午後 5 : 00

(2) 休 館 日

毎 週 月 曜 日	月曜日が国民の祝日に当たる場合、次の平日が休館日
年 末 年 始	12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

(3) プラネタリウム一般投影時刻

平 日	午後 2 : 00～	午後 3 : 30～	定員 40 名
土・日・祝日	午前 11 : 30～	午後 2 : 00～	
春休み・夏休み・冬休み		午後 3 : 30～	

※ 投影機器の点検整備、番組入替等により投影休止をすることがあります

(4) 入 館 料 無 料

(5) 住 所 等 〒053-0018 苫小牧市旭町 3 丁目 1 番 12 号

TEL (0144) 33-9158

FAX (0144) 33-9159

E-mail:kagaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

パソコン用ホームページ

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kagaku/>

案内図



苫小牧駅から徒歩で 20 分。
市民会館を目標にご来館ください。

令和 6 年度 苫小牧市科学センター年報

2 0 2 4

発 行 日 令和 7 年 4 月

編集・発行 苫小牧市科学センター

住 所 苫小牧市旭町 3 丁目 1 番 12 号
